

各位

2020年2月21日 ミニストップ株式会社 (証券コード 9946)

「千葉市指定可燃ごみ袋」をレジ袋として使用するための実証実験を千葉市と行います

ミニストップ株式会社(本社:千葉県千葉市 代表取締役社長:藤本 明裕)と千葉市は、千葉市とイオン株式会社(関連会社を含む。)との包括連携協定に基づき、プラスチックごみ削減に向けて、指定可燃ごみ袋(10リットル)をレジ袋として使用するために、店頭販売を行う実証実験を3月2日より開始します。

ミニストップでは、2019年6月から千葉市内の2店舗にて、レジ袋の無料配布中止実験※を行っておりレジ袋の辞退率が約9割になるなど、取り組みの成果が出ております。

この取り組みの一環として、レジ袋としても利用可能な「指定可燃ごみ袋(10リットル)」の販売実証実験を開始します。

当該実証実験は、指定可燃ごみ袋を買い物袋として使っていただくことで、ごみとして捨てられてしまう レジ袋の総量を抑え、プラスチックごみ削減に繋げることを目的とします。

記

- 1. 実証実験名
 - レジ袋削減に向けた取り組み ~8円から始めよう!エコ活動~
- 2. 実証実験期間 2020年3月2日(月)~5月31日(日)
- 3. 販売価格

指定可燃ごみ袋(10リットル) 1枚8円 (通常の販売は、10枚セットで80円)

4. 実施店舗

イオンタワー店(千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1) イオンタワーアネックス店(千葉県千葉市美浜区中瀬1-4) 稲毛東3丁目店(千葉県千葉市稲毛区稲毛東3-17-10)

5. 今後の予定

実証実験の結果、需要がありサービスの拡大に繋がることが確認できれば、千葉市と協議の上、 本格実施したいと考えています。

- 6. 添付資料 店内掲示物・指定可燃ごみ袋画像
- ※ レジ袋の無料配布中止実験は稲毛東3丁目店では行っておりません。





【店内掲示物】

【レジ袋としても使える 指定可燃ごみ袋(10リットル)】



